



# コンパス住吉台

Tel:中学校 090-9148-1396 Tel:小学校 070-1287-8026

住吉台中学校区  
学校支援地域本部だより  
2020年度版  
NO.1  
令和2年7月15日発行



## 今年度もよろしくお祈いします



昨年度も多くの地域の方、保護者の方にご協力いただき、活動日数260日、ボランティアのべ人数3,321名を数えました。ご協力いただいた皆様には改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

今年度はコロナ禍の中、例年通りの活動はできませんが、学校と地域をつなぐお手伝いのできればと思います。今年度も引き続き皆様のご支援をよろしくお祈いいたします。

スーパーバイザー 佐藤慶子(小学校) 長谷部順子(中学校)  
コーディネーター 宮地悠希江・松本美代子・庄子加奈子



## マスクで守ろう！住小っ子



4月中旬、子どもたちのマスク不足の現状をなんとかしたいと住吉台小学校 PTA の提案で、「マスクで守ろう！住小っ子」のプロジェクトが立ち上がりました。PTA が音頭を取り、連合町内会・コンパス住吉台もプロジェクトに参加、地域を巻き込んだ活動となりました。

れんちょう東西や回覧で地域の皆様にマスクの作成、材料やマスクの寄付を呼び掛けたところ、連合町内会からはマスク材料を、西3丁目町内会からはサージカルマスクをご寄贈いただきました。また、地域や保護者の皆様からも多くの生地やゴム、手づくりマスク、布マスク、サージカルマスクをご寄贈いただきました。そして寄付材料で作製したキットで、多くの方がマスクを作ってくださいました。お蔭様で布マスクは約800枚、サージカルマスクは約1200枚となりました。

地域の皆様の優しさに応え、5・6年生が御礼状を作成し、お世話になった皆様にお届けしました。今年度の小学校のスローガン「あたたかい心」が、まさに行き来しました。

この場をお借りして地域の皆様のご協力に御礼申し上げます。ありがとうございました。





## 中学校

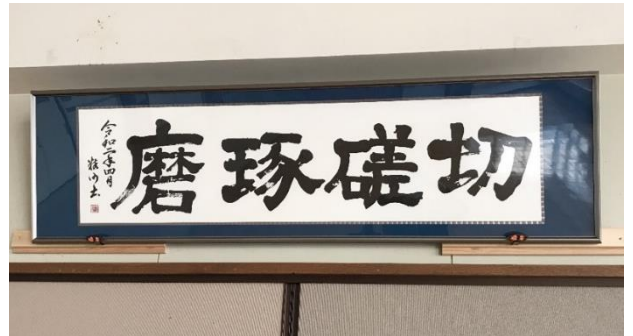


### ★ 書の寄贈「切磋琢磨」★

4月21日（火）学習支援で書道をご指導いただいている仲川典子さんが、住中の生徒の力になればと、大変立派な書を額と共に寄贈してくださいました。

『切磋琢磨』とは「学問や人徳をいっそう磨き上げること。友人同士が励まし合って共に向上すること」を意味します。この書は3年生の教室前の多目的ホールに、技師さんが丁寧に作業をして額を付けてくれました。学校が再開した今、住中の生徒の皆さんを力強く見守ってくれています。

仲川さん、本当にありがとうございました。



## 小学校



### ★ オオムラサキ ★

4月10日（金）オオムラサキハウス内の幼虫を数えました。例年は、オオムラサキクラブの児童もカウントしますが、今年度は休校中ということでオオムラサキ会の8名の方々と先生方で密を避けながらカウントしました。カウントした幼虫は202匹。例年の数倍見つけることができました。この幼虫たちは4月22日、オオムラサキ会の皆さんが泉ヶ岳に放虫してくださいました。

現在、ハウスの中ではたくさんの成虫が飛び交いペアリングも観られます。でも、残念なことに今年はハウスの周りでエアコン工事が行われているため、児童だけで自由に観察することができません。そこでオオムラサキ会の方が、オープンスペースでも3年生が観察しやすいようミニハウスを作ってくださいました。3年生はオープンスペースでも幼虫～サナギ～成虫の観察を行っています。



### ★ 防犯ボランティア ★



今では大学生のお孫さんが、小学校に入学したのをきっかけに防犯巡視員の活動を始めた千葉公子さんが退任されました。朝には、うさちゃんクリーニングや郵便局前で東から通う子どもたちに、1、2年生の交通指導や町探検の時にも、いつも優しい笑顔と温かい声掛けをしてくださいました。これからの朝はゆっくりとお過ごしくださいね。長い間、多くの子どもたちを見守っていただき本当にありがとうございました。